

# 健保ニュース

秋

2020

## 『フコク健康ポイント』のポイントを見直しました!

フコク健康ポイント

「フコク健康ポイント」もスタートから3年目を迎えましたが、皆さんはどのくらい利用していますでしょうか。新型コロナウイルス感染症により今までとは違う生活を強いられることが多い中、一人ひとりの健康管理のペースメーカーとして、ぜひとも利用を始めてみてはいかがでしょうか。

「歩数管理」「体重管理」「血圧管理」「生活習慣の目標管理」などいろいろな使い方があります。また、利用すればするほど、商品交換が可能なポイントも貯まっています。そのポイントについて、3年目ということもあり、また利用される方が増えることを考え、増額見直しを行いました。

### ポイントの見直し

見直し後のポイント一覧はこちらです。(色文字が見直し部分です。)

「健康ポイント」付与基準一覧表 (2020年10月)

区分	ポイント付与の対象	1回あたり付与ポイント	付与方法
制度の積極的利用	健康ポイントサイト「初回閲覧」ボーナス	500 / 初回	自動付与
	【登録応援】 周りの方の登録操作をサポート	300 / 被サポート1人	「専用申請書」を健保組合提出
	月間ログインボーナス (月5回以上ログイン)	30 / 月	自動付与
日々の健康増進 (ウォーキング)	1日 10,000 歩以上達成	6 / 日	アプリからの自動連動 or 記録入力
	1日 8,000 歩以上達成	5 / 日	アプリからの自動連動 or 記録入力
	1日 6,000 歩以上達成	4 / 日	アプリからの自動連動 or 記録入力
生活習慣の改善 健康意識の向上	体重測定の記録 (週1回以上)	15 / 週	記録入力 (自己申告)
	生活習慣チャレンジ	最大 25 / 週	記録入力 (自己申告)
	禁煙外来受診 (被保険者本人)	500 / 1回	「登録申請書」を健保組合提出
疾病予防・ 疾病早期発見	被扶養者 (配偶者等) の特定健診受診	500 / 年度	健保組合集計データにより付与
	乳がん検診受診 (被保険者本人)	1,000 / 年度	「登録申請書」を健保組合提出
	インフルエンザ予防接種 (被保険者本人)	300 / 年度	「登録申請書」を健保組合提出
	特定保健指導の初回面談後、最終評価まで終了	1,000 / 1回	健保組合集計データにより付与

新設ポイントとして周りの方の登録操作をサポートした方に「登録応援ポイント」を加算し、また**今まで500ポイントだった乳がん検診受診ポイントを何と1000ポイントに倍増 (2020年度限定)**するなど、多くの項目で増額見直しになっています。

### 登録操作の説明用動画の公開!

利用のためには専用サイトから登録操作を行う必要がありますが、マニュアルだけでは操作方法がわかりにくいという声が多くあるため、操作画面を利用した“動画”を作成しました。次のところから視聴できますので、これから登録される方はぜひご利用ください(約7分)。

- PlanDoを使用できる方 → ツールライブラリ (動画コンテンツ>社内向け動画>健康経営)
- 富国生命サーバ (部門フォルダ) にアクセスできる方 → 部門フォルダ内>フコク健康ポイントフォルダ内>動画フォルダ
- 上記2つとも利用できない方 → 健康保険組合ホームページ  
(URL→ <http://www.fukoku-kenpo.or.jp/>)

# 2019 年度決算ならびに 2020

## 2019 年度決算

2020年7月17日に開催された組合会で承認されました当健保組合の2019年度収入支出決算および剰余金処分の内容は以下のとおりです。

### 一 般 勘 定

収入の大部分を占める保険料収入は、保険料率を110%と維持したものの被保険者数が増加したことで、前年度から増加し57億3,835万円となり、その他、国庫補助金や雑収入などの収入を含め、収入合計は58億5,830万円となりました。

支出では、保険給付費全体が被保険者数の増加も影響し30億3,723万円と前年度から5.1%増加しました。また、高齢者医療制度への納付金や拠出金も20億4,784万円と前年度から6.2%増加しました。その他、加入者の健康増進や疾病予防を目的とした事業

遂行のための保健事業費は、インセンティブ事業としての「フコク健康ポイント」や人間ドックの実施など全体で6,213万円を支出しました。その結果、支出合計は52億6,386万円となり、前年度から5.3%増加しました。

以上により単年度収支残は5億9,443万円の黒字となり、法定準備金からの繰入も行うことなく決算できました。収支残金は、財政調整事業繰越金12万円を除き、すべて法定準備金に積み立てました。

#### ● 収 入

(単位：千円,%)

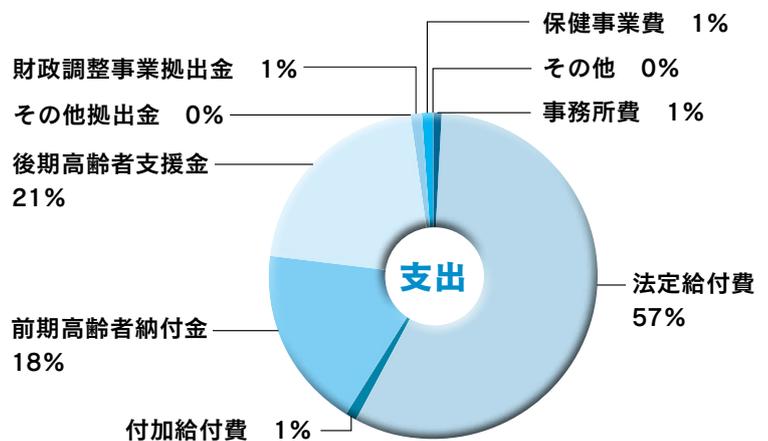
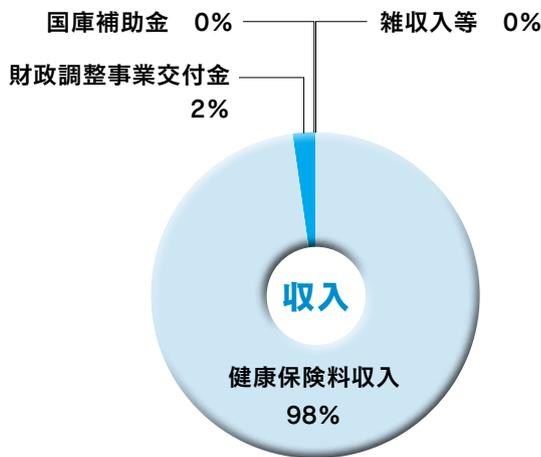
科 目	金 額	前年度比
健康保険料収入	5,738,359	102.2
財政調整事業交付金	83,806	183.3
国庫補助金	21,863	147.6
雑収入等	14,275	148.3
収入合計	5,858,303	103.0

#### ● 支 出

(単位：千円,%)

科 目	金 額	前年度比
事務所費	54,089	100.3
法定給付費	3,006,208	105.1
付加給付費	31,026	109.2
前期高齢者納付金	955,836	108.4
後期高齢者支援金	1,091,897	105.2
その他拠出金	112	
財政調整事業拠出金	59,998	99.6
保健事業費	62,138	95.5
その他	2,560	
支出合計	5,263,864	105.3

収 支 残	+ 594,439
単年度収支	+ 594,439



### 介 護 勘 定

前年度に引上げを実施した介護保険料率を据置としたため、介護保険収入は前年度並みとなりました。一方で支出側の介護納付金は5億3,182万円と前年度から2.4%増加しました。

その結果、単年度収支としては447万円の赤字となるため、当

初予算で収入側に計上していた法定準備金繰入3,000万円の中から1,000万円を収入として計上しました。最終的な決算としましては収入合計が5億3,734万円となり、収支残は552万円の黒字となりました。この収支残金はすべて法定準備金に積み立てました。

#### ● 収 入

(単位：千円,%)

科 目	金 額	前年度比
介護保険収入	521,091	99.9
国庫補助金	6,254	86.9
雑収入等	0	
法定準備金繰入	10,000	
収入合計	537,345	101.7

#### ● 支 出

(単位：千円,%)

科 目	金 額	前年度比
介護納付金	531,822	102.4
その他	0	
支出合計	531,822	102.4
収 支 残	+ 5,523	
単年度収支	▲ 4,477	

# 年度予算についてのご報告

## 2020年度予算

2020年2月20日に開催された組合会で、当健保組合の2020年度保険料率および収入支出予算案が承認されました。

### 一般勘定

保険料率／被保険者 48%、事業主 62%

収入の大部分を占める保険料収入は、保険料率は110%から変更ありませんが、被保険者数の増加を反映し、前年度予算を上回るの56億9,259万円となりました。さらに、その他の収入および法定準備金からの繰入金2億円を含め収入予算合計は59億4,357万円としました。

支出では、医療機関への支払いや出産一時金、病気等で休業した方の収入補填などの法定給付費は、加入者の増加と医療の高度化を考慮し、31億5,749万円と対前年度予算伸張率107.8%の予算としました。

高齢者の偏在による医療費負担を調整する目的の前期高齢者納付金は大きく増加し11億5,647万円となり、一方で後期高齢者支援金は

前年度並みで納付金合計で22億5,322万円となりました。

また、生活習慣病等の予防を目的とした保健事業費は、インセンティブ事業「フコク健康ポイント」や人間ドックなど従来の事業を継続し、前年度予算と同水準の8,799万円を確保しました。その他、収支差にあたる2億8,138万円を予備費に計上し、支出予算合計は59億4,357万円としました。

なお、2020年度の保健事業については、第2期データヘルス計画および第3期特定健康診査・特定保健指導計画に基づき実施いたします。

#### ●収入

(単位：千円,%)

科目	金額	前年度比
健康保険料収入	5,692,596	103.5
財政調整事業交付金	37,946	109.8
国庫補助金	2,213	102.5
雑収入等	10,044	73.4
法定準備金繰入	200,000	
その他繰入金	772	
<b>収入合計</b>	<b>5,943,571</b>	<b>105.2</b>

(前年度比は2019年度予算対比伸張率)



#### ●支出

(単位：千円,%)

科目	金額	前年度比
事務費	62,854	99.6
法定給付費	3,157,498	107.8
付加給付費	32,307	108.8
前期高齢者納付金	1,156,477	120.9
後期高齢者支援金	1,096,701	100.6
その他拠出金	45	
財政調整事業拠出金	63,244	109.5
保健事業費	87,995	100.6
その他	5,063	
予備費	281,387	65.2
<b>支出合計</b>	<b>5,943,571</b>	<b>105.2</b>

収支残	0
単年度収支	+80,615

### 介護勘定

保険料率／被保険者 8.5%、事業主 8.5%

収入では、介護保険収入については、介護納付金が増加するため介護保険料率を16%から17%に引き上げ、5億5,081万円とすることで法定準備金からの取崩しを行わない予算としました。

#### ●収入

(単位：千円,%)

科目	金額	前年度比
介護保険収入	550,816	108.3
雑収入等	2	—
準備金繰入	0	
<b>収入合計</b>	<b>550,818</b>	<b>105.4</b>

(前年度比は2019年度予算対比伸張率)

支出では、国の介護保険制度への拠出金である介護納付金が5億3,919万円と前年度から大きく増加し、予備費1,147万円を合わせ支出予算合計で5億5,081万円としました。

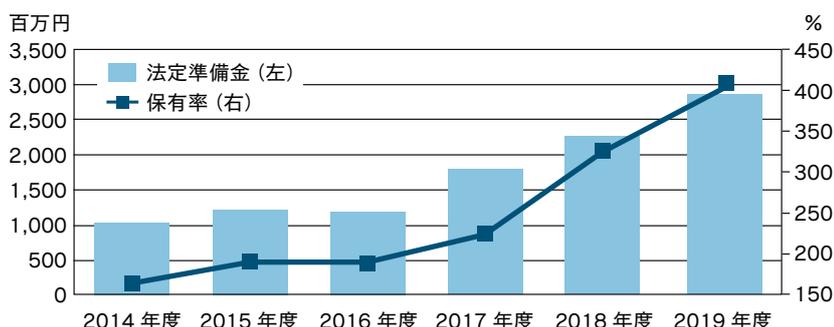
#### ●支出

(単位：千円,%)

科目	金額	前年度比
介護納付金	539,194	104.8
その他	150	
予備費	11,474	138.9
<b>支出合計</b>	<b>550,818</b>	<b>105.4</b>

収支残	0
単年度収支	0

## 法定準備金と保有率の推移



2019年度の決算残金処分の結果、法定準備金は28億9,214万円となり、法定所要額に対する保有率は409.75%へ上昇しました。今後、納付金の大幅増加が予想されるため、準備金は厚めに保有しています。

なお、法定準備金の保有率とは、[保険給付費の2カ月分] [一般勘定納付金の1カ月分] [介護納付金の1カ月分]の合計金額を基準として、組合財産がどの程度あるかを示したもので、最低ラインは100%となっています。

受診を控えて病気を悪化させないで!

# 電話・オンライン診療を活用しましょう!



新型コロナウイルスの感染を防ぐため、特例的に電話やオンラインで診療が受けられるようになってきました。初診でも再診でも可能です。

※オンライン診療が受けられない医療機関もあります。

コロナが怖いから病院に行くのはちょっと...



感染は怖いけれど早めに治療しないとなあ...



## 電話・オンライン診療の利用法

ふだんからかかっているかかりつけ医がある場合は、かかりつけ医に相談。

エキチカ先生のクリニックは、電話での診療を受けられるかしら



### ① 電話・オンライン診療を行っているかを確認

医療機関のホームページを見たり、直接医療機関に電話をして、電話やオンラインによる診療を行っているかを確認します。

すぐに医療機関への受診に切り替えることがあるため、近くの医療機関が便利だよ。

厚生労働省ホームページでもさがせるよ



厚生労働省 オンライン 対応医療機関リスト

検索

かかりつけ医がない場合は、電話・オンライン診療を行っている最寄りの医療機関を探して連絡。

えーと、オンライン診療をやっている病院は...



### 電話診療の場合

医療機関に電話し、保険証などの情報を医療機関に伝えて予約。

もしもし、電話で診療を受けられますか?



### ② 事前に予約

保険証を用意して、予約を取ります。



予約の際に、支払い方法についても確認しましょう。

### オンライン診療の場合

医療機関によって予約方法は異なります。詳しくは各医療機関のホームページなどで確認を。

この病院がいいな。予約方法も書いてあるぞ



医療機関から着信し診療を受ける。



### ③ 診療

本人確認のため、医療機関から求められた個人情報を伝え、症状を説明します。



電話・オンライン診療では、診断や処方むずかしいことがあります。医療機関に来訪するようすすめられたら、必ず受診しましょう。

医療機関からオンラインで接続され、診療が開始。

症状は……

一度検査したほうがよさそうですね



わかりました

### 院内処方の場合

お薬は当院から発送します



ホッ

受診してよかったわ

### ④ 診療後

薬が処方された場合は、希望の薬局を医療機関に伝えます。診察後、薬局に連絡してください。電話やオンラインによる服薬指導を受け、その後、薬が配送されます(院外処方の場合)。

※薬局に行って服薬指導を受け、薬を受けとる必要がある場合もあります。



### 院外処方の場合

希望の薬局に処方箋をファックスしておきますので、薬局に電話してください

